

# わらびシティプロモーション指針



わらび し  
**蕨市** 面積：5.11km<sup>2</sup>  
人口：約73,000人  
～面積最小・人口密度日本一の  
コンパクトシティ～

平成 29 年 3 月



## はじめに

人口減少社会を迎え、地方自治体を取り巻く環境が大きく変化しています。

平成27年に実施した国勢調査によると、平成27年10月1日現在の総人口は、1億2,709万5千人であり、大正9年の調査開始以来、初めての減少となっています。また、人口が減少した市町村は、全国1,719市町村のうち1,419市町村で、8割を超えている状況にあります。

このような人口減少社会への流れから、地域の産品や観光資源等のブランド化を図り、積極的にプロモーション活動に乗り出す自治体が増えています。様々な取り組みにより、認知度の向上や来訪者の増加に成果をあげているところもあります。

今後、蕨市が持続的に発展し続けるため、蕨市の魅力をどのように発信していくのか。シティプロモーションの考え方や方向性などを市民や関係機関、行政などが共有し推進していくため、わらびシティプロモーション指針を策定します。



蕨市マスコットキャラクター  
「ワラビー」&「エンジェルわらぶー」

※蕨市の平成27年の国勢調査人口は72,260人。平成22年の調査より758人増。

— 目次 —

1. わらびシティプロモーションの趣旨	1
2. 蕨ってこんなまちです	2
3. わらびシティプロモーションの目指す姿	6
4. わらびシティプロモーションの基本方針	7
5. わらびシティプロモーションのイメージ	12

資料編

蕨市の評価(平成28年度市民意識調査より)	13
蕨市の地域資源	17
蕨市マスコットキャラクター	18
ふるさと納税返礼品一覧	19



蕨市マスコットキャラクター  
「ワラビー」

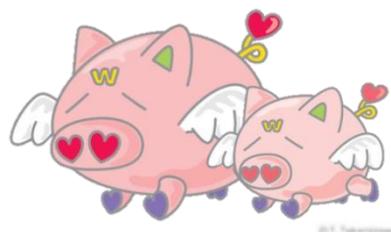
## 1. わらびシティプロモーションの趣旨

蕨市では、人口減少を克服し、目指すべきまちの姿やまちづくりの基本方向、具体的な施策などをとりまとめた「蕨市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年10月に策定し、地方創生事業に取り組んでいます。

シティプロモーションは、その取り組みの一つとして他の施策と連携しながら、地域のイメージを高め、交流人口や定住人口の増加を図り、シビックプライドを醸成していく取り組みです。今、地方創生の流れの中で、全国規模の居住者獲得、観光客誘致のための動きが急速に加速しています。特に埼玉県内では平成31年にラグビーワールドカップ2019が開催され、また、翌年の平成32年には2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるなど、全国に魅力を発信するシティプロモーション活動の絶好の機会となります。このような中、本市が持つ様々な資源を最大限に活かして、シティプロモーションを進め、多くの人から選ばれる都市を目指します。

### (2) わらびシティプロモーションの位置づけ

蕨市の最上位計画「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンでは、まちづくりの理念を「みんな未来の蕨を創る」とし、まちの将来像を「安心とにぎわい みんなにあたたかい日本一のコンパクトシティ蕨」と定め、市民と市との協働によるまちづくりを進めています。その中で、施策35「地域の特性を活かしたにぎわいの創出」では、主な施策展開「1. 地域資源を全国に広めるPRの推進」と「2. 地域資源を活かした商品開発の促進」を掲げ、「蕨のまちに息づく歴史的・文化的資源などを積極的に活用し、市民の関心を高め地域への愛着を育てるとともに、市外からの来訪者を増やし産業を活性化させることによって、地域資源を活かした蕨らしいにぎわいのあるまちを目指します」と位置づけ、市民や団体、事業者などとの協働のもと、魅力あるまちづくりに取り組んでいくこととしています。



蕨市マスコットキャラクター  
「エンジェルわらぶー」

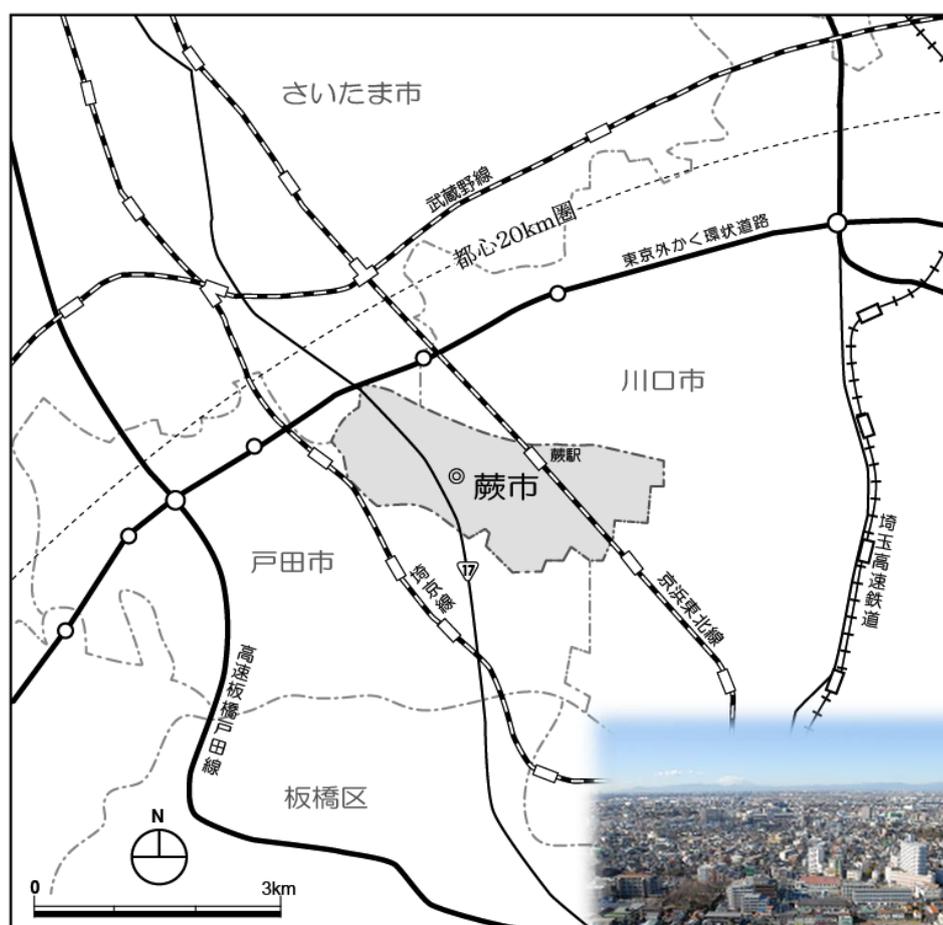
## 2. 蕨ってこんなまちです

### 【日本一のコンパクトシティ】

蕨市は東京都心から約20km圏内に位置し、市域面積は5.11km<sup>2</sup>と日本一小さく、人口密度は全国で最も高い市です。市の北にはさいたま市、北から東にかけては川口市、南から西にかけては戸田市に接しています。

鉄道網は、JR京浜東北線蕨駅のほか、川口市の京浜東北線西川口駅、戸田市の埼京線北戸田駅、戸田駅、戸田公園駅も利用可能で、鉄道交通の利便性は非常に高い地域といえます。

道路網は、かつての中山道が国道17号として市内を縦貫し、広域幹線道路の役割を果たしているほか、主要地方道や一般県道が各方面に伸び、埼玉県内の都市と結ばれています。また、東京外かく環状道路が蕨市の北に位置しており、高速道路へのアクセスも容易な地域となっています。



※市域面積が日本一大きい市は岐阜県高山市（2,177.61km<sup>2</sup>）。蕨市の約426倍です。

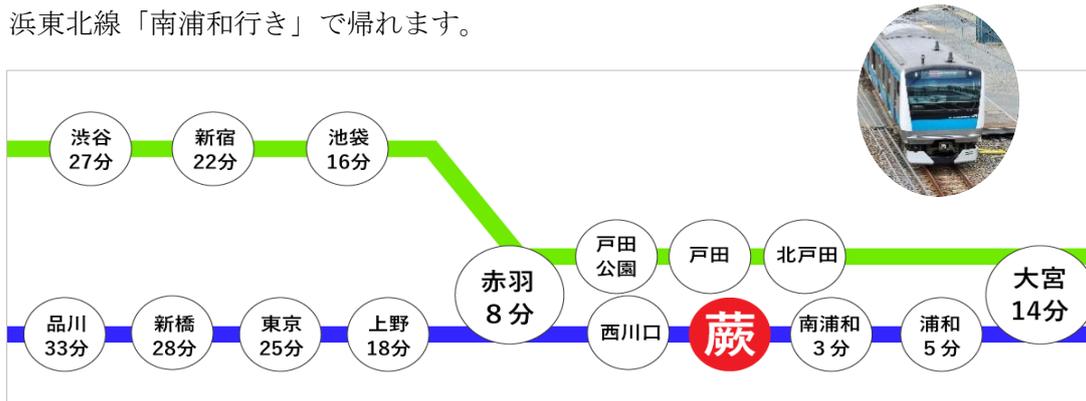
【魅力いっぱい、「蕨」のセールスポイント】

蕨は日本一小さな市。小さなまちだから、どこへ行くにも便利です。小さなまちだから、コミュニティも豊かです。古くは中山道の宿場町であり、江戸時代末期からは綿織物のまちとして栄え、昭和21年には蕨町青年団が全国に先駆けて「成年式」を開催し、成人式発祥の地でもある歴史・文化のあるまちです。

市では、こうした地域資源を活用して、市民の皆さんとともに「蕨市の魅力」を発信していきます。

1 利便性が高く日本一小さなまち

○都心に近い！…蕨の強みはなんといっても、都心へのアクセスが抜群なところ。京浜東北線、埼京線の計5駅が利用可能で都内まで乗り換えなし。都内からの帰宅では、京浜東北線「南浦和行き」で帰れます。



※上記の数字は、蕨駅からの最短の乗車時間（他路線への乗り換えを含む）

○保育園・学校が近い！…蕨市は、市域面積5.11㎢と、日本一小さな市。その中に、認可保育園12園、小学校7校、中学校4校（私立1校含む）あるので、通園・通学も安心。特に小学校は、市内どこからでも小学校まで歩いて15分以内です。



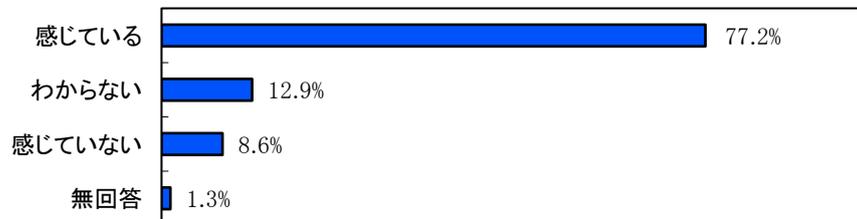
○坂道がほとんどない!…平らな地形だから、まちの中の移動もらくらく!子どもからお年寄りまで、自転車での移動はもちろん、ベビーカーを使う子育て中のママに、とっても便利です。



## 2 コミュニティが豊かなまち

○まちへの愛着…平成28年度市民意識調査では、77.2%の方が、蕨市に「自分のまち」としての愛着を感じていると回答しています。「自分たちのまち」と感じる方が多いほど、地域活動などへの参加が積極的になり、地域の触れ合いが深まります。

### 【まちへの愛着】



※平成28年度市民意識調査報告書より抜粋。本指針「資料編」にも掲載

○優良公民館表彰…蕨市には、町会活動や生涯学習活動などに積極的に参加する市民がたくさんいます。平成23年度から27年度まで、5年連続優良公民館表彰を受賞していることから、コミュニティの豊かさがうかがえます。

#### 優良公民館表彰受賞歴

平成13年度…東公民館、平成23年度…下蕨公民館、平成24年度…西公民館

平成25年度…旭町公民館、平成26年度…南公民館、平成27年度…中央公民館

※平成27年度に受賞した中央公民館は、特に優れた活動を行った公民館として「優秀館」に選出されました(全国で5館のみ選出)。

### 3 歴史と文化が薫るまち

蕨市は、江戸時代より中山道の日本橋から板橋に続く宿場町として栄え、蕨本陣跡をはじめ、旧家や蕨など、今も当時の面影を残す歴史的なまち並みがあり、こうした歴史や文化を今に伝える「中仙道武州蕨宿場まつり」はたいへんな賑わいを見せます。また、綿織物で栄えた蕨の往時の歴史を伝える「わらび機まつり」、更には、成人式の発祥の地としても知られています。

毎年 11 月 3 日の文化の日に、宿場町として栄えた蕨の歴史を現代に伝える「中仙道武州蕨宿場まつり」が中山道本町通りを舞台に開催され、10 万人以上の人出で賑わいます。



江戸時代末期から明治時代にかけて綿織物が盛んになり、機織のまちとして栄えた蕨。こうした産業の発展を願い、昭和 26 年から開かれている「機まつり」は、織物のまち蕨の歴史を今に伝える夏の風物詩です。



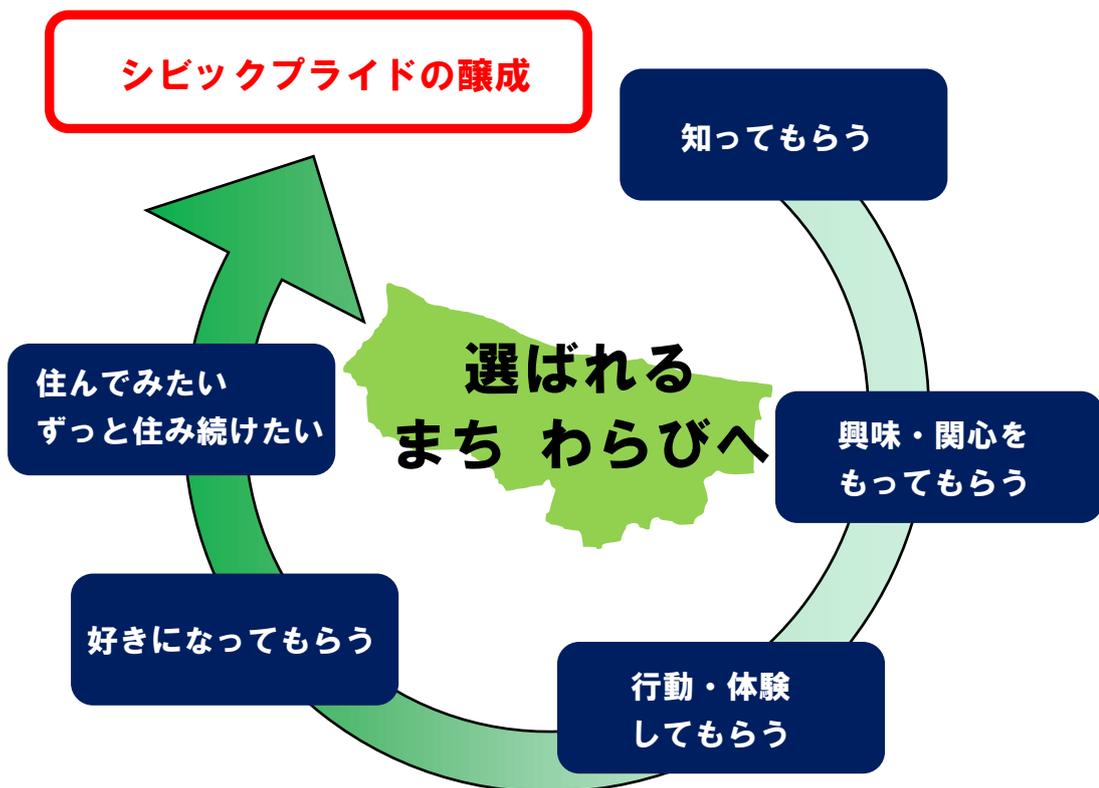
昭和 21 年、日本国民が敗戦の虚脱状態にあるなか、次代を担う青年たちを励まし、勇気付けようと、全国に先駆けて行われたのが成人式です。蕨では、当時の意思を受け継ぎ、今でも成人式と呼んでいます。



### 3. わらびシティプロモーションの目指す姿

蕨市に息づく地域資源や魅力を市内外にアピールし、蕨のまちを「知って」もらい、「興味・関心」を持ったものを実際に「行動・体験」してもらうことで、「好きになって」もらい、その結果、蕨のまちに「住んでみたい、ずっと住み続けたい」と思えるまちづくりを推進します。こうした好循環を生み出していくことで「選ばれる都市」となり、交流人口や定住人口の増加を目指すとともに、蕨のまちを自分たちのまちとして誇りと愛着を感じていただく、「シビックプライド」の醸成を図ります。

#### 【概念図】



シビックプライド…まちに対して抱く市民の誇りや愛着

## 4. わらびシティプロモーション基本方針

わらびシティプロモーションの目指す姿の実現を図るため、次の3つの基本方針を掲げ、具体的な取り組みを実施していきます。

- ① 市民とともにシティプロモーションを推進
- ② 交流人口の拡大に向けたまちの魅力発信を強化
- ③ 子育て世代の定住を促進

### 1 市民とともにシティプロモーションを推進

まちの魅力の創出と市内外へのアピールは、実際に魅力を感じていたり、その分野に関わりがある市民あるいは魅力そのものを創出する市民（事業者等も含む）との協力が不可欠です。コミュニティが豊かなまちの特性を活かし、市民としての誇りや一体感の醸成を図りながら、市は市民とともにシティプロモーションを推進します。

#### 【主な取り組み】

##### □PR大使による蕨市のイメージアップ

蕨市の出身者や蕨市に関係のある文化、スポーツ、芸術などの分野で活躍している方にPR大使となっただき、自身が出演されるテレビやラジオ、ブログなどを通じて、蕨市の魅力を幅広く発信していただきます。



「タレント（元AKB48）」  
松井 咲子 さん



「左手のピアニスト」  
智内 威雄 さん



「フリーアナウンサー」  
町 亜聖 さん

### 蕨市PR大使



「将棋女流棋士・クイーン名人」  
中井 広恵 さん

□民間企業等との連携協定

防災や見守り活動をはじめ、まちづくりの様々な分野で民間企業等との協定を締結するなど、官民連携によるまちづくりをさらに推進します。



文読む美人(河鍋暁斎筆)



河鍋暁斎記念美術館と連携協力  
に関する協定 (H27. 8. 26)

□音楽によるまちづくり (わら音)

音楽を中心とした芸術文化の振興とその推進を図るとともに、音楽により蕨のまちの魅力を発信することで賑わいを創出し、蕨市のイメージアップを図ります。



□蕨市施設管理公社による市民参画の映画制作

市民が映画づくりに参画することで、蕨市への愛着や郷土愛を育むとともに、蕨市の人やまちの魅力を広く発信するため、蕨市を舞台とした映画を制作します。脚本・監督は、同市在住の脚本家、池端俊策氏が手掛けます。

### □協働事業提案制度の充実

協働によるまちづくりを一層推進するため、これまで協働提案事業を実施した団体をはじめとする市民活動団体へのアンケート等を通じて、制度の充実に向けた見直しを行います。



わらてつまつり 2016 (H28.7)



わらび防災大学校 (H28.5)

## 2 交流人口の拡大に向けたまちの魅力発信を強化

歴史や文化などの地域資源をはじめとして、認知度やイメージ向上となるまちの魅力や取り組みについて、市内外に発信し、知ってもらい、関心を持ってもらえるよう、交流人口の拡大に向けて発信力の強化や内容の充実を図ります。

### 【主な取り組み】

#### □プロモーション動画制作

市の魅力をPRするためプロモーション動画を制作し、多くの人に蕨市の魅力を認識してもらいます。

#### □蕨ブランドの推進

蕨の豊かな歴史やストーリー性を有する優れた商品を蕨ブランドとして認定し、新たな価値を創り出し、市のPRと活性化に取り組みます。

#### □ふるさと納税の促進

蕨市の魅力をより多くの方に伝え、蕨市により一層の愛着を感じていただくため、寄附をいただいた方へ返礼品を贈り、ふるさと納税制度による寄附を促進します。寄附者への返礼品は、蕨市の魅力を伝えられる品を用意し、魅力発信と応援の輪を広げます。



□マスコットキャラクターの活用

蕨市のマスコットキャラクター「ワラビー」「エンジェルわらぶー」、中仙道蕨宿マスコットキャラクター「わらじろう」、双子織公式キャラクター「ふたコ」などを活用し、蕨市をPRしていきます。



「第7回 世界キャラクターさみっと in 羽生」

□観光行事の充実

商工会議所や観光協会などの関係機関との連携を強化し、各種イベントをさらに魅力的なものとするため、工夫を凝らしてその価値を高めるとともに、積極的な情報発信をすることで、来訪者数の増加につなげます。



中仙道蕨宿苗木市・わらび藤まつり



サマーin あさがお・ほおずき市

□パブリシティ活動の促進

パブリシティ活動（プレスリリースなど行政情報の提供）を実施し、メディア露出を行うとともに、メディア露出を通して、市民の理解促進や共感の獲得を図ります。

□ご当地ナンバープレートの作製

蕨市の魅力を市内外でPRするとともに、市民に郷土愛を深めていただくため、原動機付自転車のご当地ナンバープレートを作製します。

### □ロケーションサービスの推進

ロケーション場所の提供や撮影時の許可申請のサポートをすることで、映画・ドラマ・CMなど、映像作品の撮影を誘致・支援する、ロケーションサービスを推進します。

## 3 子育て世代の定住を促進

都心に近く、また市内では保育園や小・中学校が近いなどの特性を活かしながら、安心して子どもを産み、育てられる子育て・教育環境の充実に努め、子育てしたいまち蕨の魅力を発信し、子育て世代の定住を促進していきます。

### 【主な取り組み】

#### □子育て世代に向けた情報発信の強化

子育てに関する情報を一つに集約した官民協働の子育て情報誌や、まちの魅力をまとめたホームページを作成し、見やすくわかりやすい子育て情報を発信します。



子育てしたいまち情報冊子  
『わらびstyle』

#### □様々な子育て支援の充実

中学生までの子ども医療費支給制度をはじめ、第2子や第3子以降の保育料の負担軽減事業や待機児童解消に向けた認可保育園の増設を進めています。今後は、病児保育の新たな実施や引き続き要望の高い留守家庭児童指導室の増設など、子育て支援の充実を図ります。

#### □教育環境の充実

教育に力を入れている蕨市は、小学校全学年で「35人程度学級」を実施しているほか、学習習慣の定着に向けて、「わらび学校土曜塾」を全小学校で開催しています。また、大学生やスクール支援員などによる学校生活や学習の支援を行うとともに、スクールソーシャルワーカーを配置した教育相談支援体制などを整備しており、引き続き更なる教育環境の充実に努めていきます。

## 5. わらびシティプロモーションのイメージ



シティプロモーションの推進



市民とともに  
シティプロモーションを推進

交流人口の拡大に向けた  
まちの魅力発信

子育て世代の定住を促進

“選ばれるまち” わらびへ！

## ○蕨市の評価（平成28年度市民意識調査より）

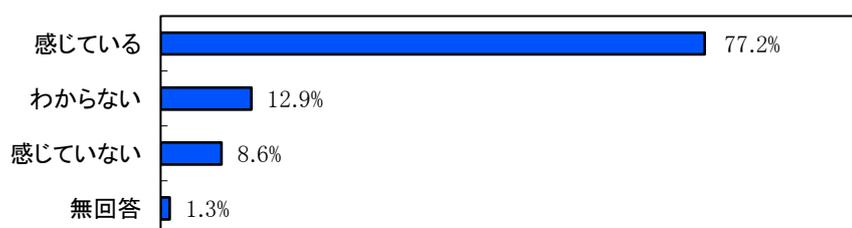
平成28年8月、住民基本台帳から各地区の年齢層別の人口比率に基づき、男女別に無作為抽出した市内在住の20歳以上の男女1,000人を対象に実施しました。総回答数は474件、回収率は、47.4%となっております。

調査項目のうち、シティプロモーションに関する項目の分析結果は次の通りです。

## (1) 7割以上の方が蕨市に愛着を感じている

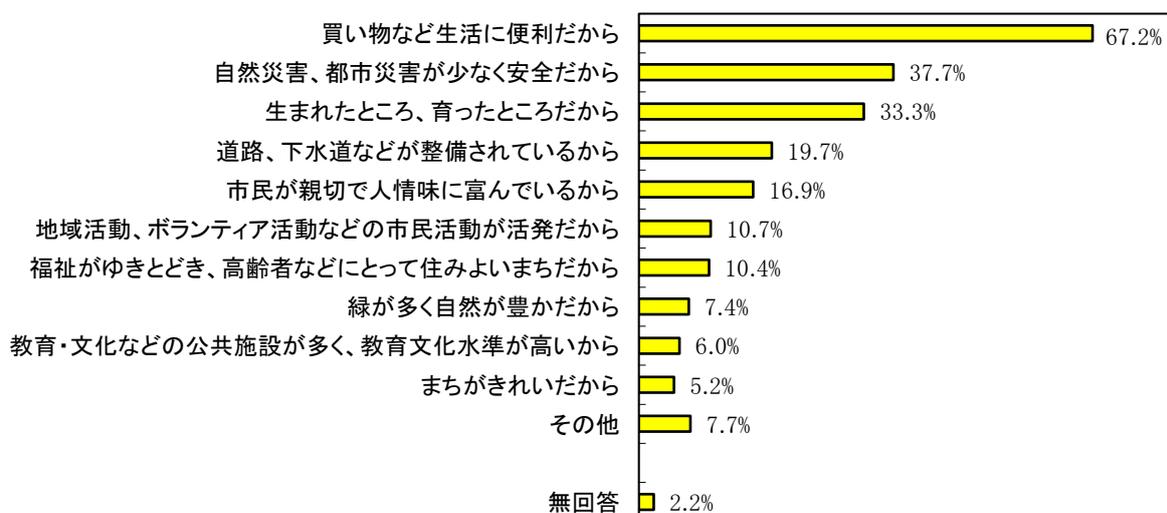
蕨市に「自分のまち」としての愛着を感じていますかという問いに対し、「感じている」は、77.2%でした。これは、ここ20年間で最も高い数字です。

## 【まちへの愛着】



理由としては、「買い物など生活に便利だから」が最も高く、買い物をはじめとして、生活に便利であることが評価されています。

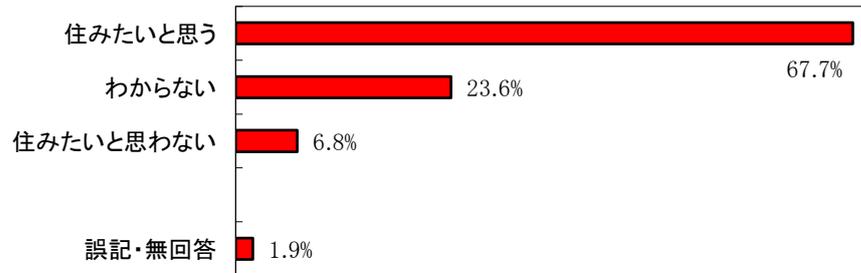
## 【愛着を感じている理由】



(2) 約7割の方が永住意識を持っている

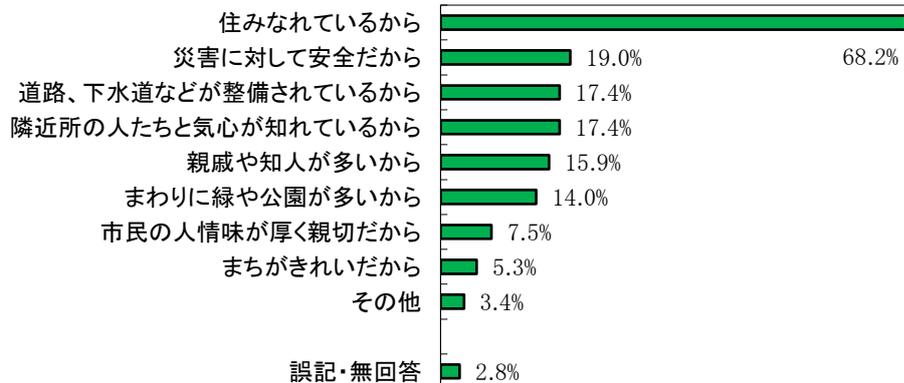
これからもずっと蕨市に住みたいと思いますか、という問いに対し、住みたいと思う人は67.7%でした。

【永住意識】

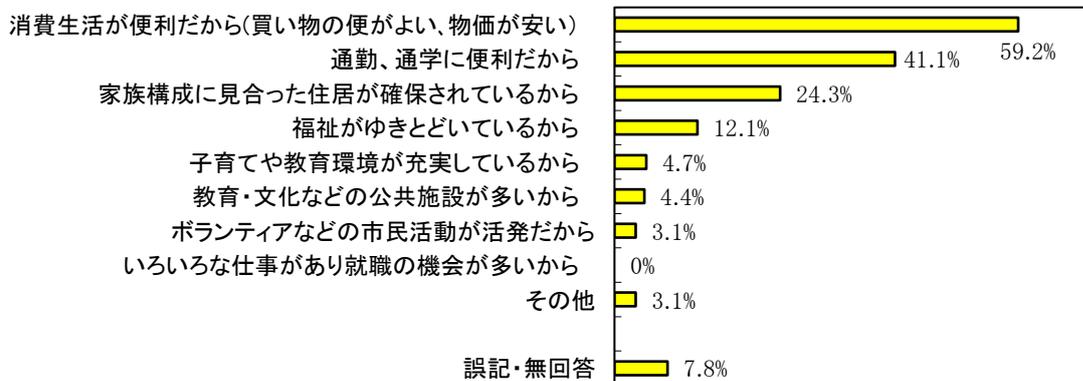


その理由を尋ねたところ、環境上の理由は「住みなれているから」、生活上の理由は「消費生活に便利だから」が、それぞれ最も高い結果となりました。

【環境上の理由】



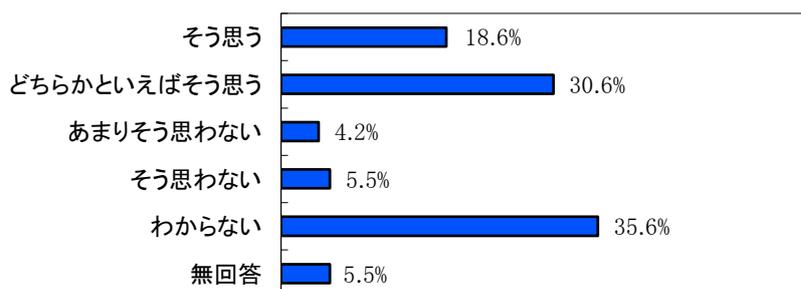
【生活上の理由】



### (3) 約5割の方が子育てのしやすさを実感

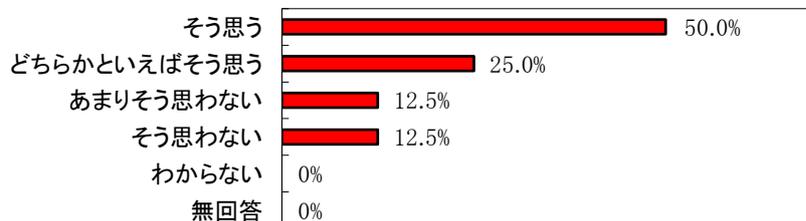
蕨市は子育てしやすいまちか、という問いに対し「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると49.2%でした。

#### 【子育てのしやすさ】

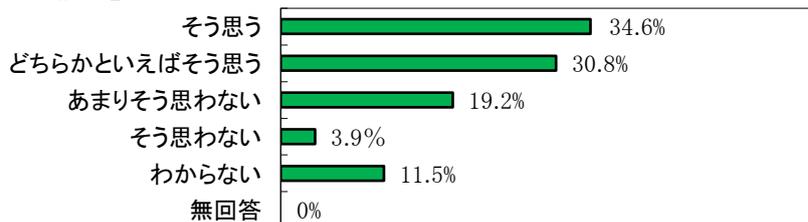


これを子育て世代(20～40代で17歳以下の子がいる世帯)別に見てみると、40歳代が最も高く82.5%、次いで20歳代が75.0%、30歳代が65.4%となっています。

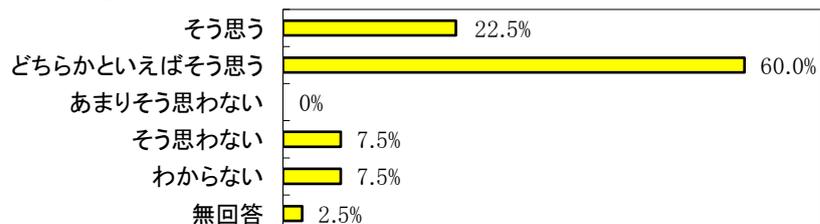
#### 【20歳代】



#### 【30歳代】

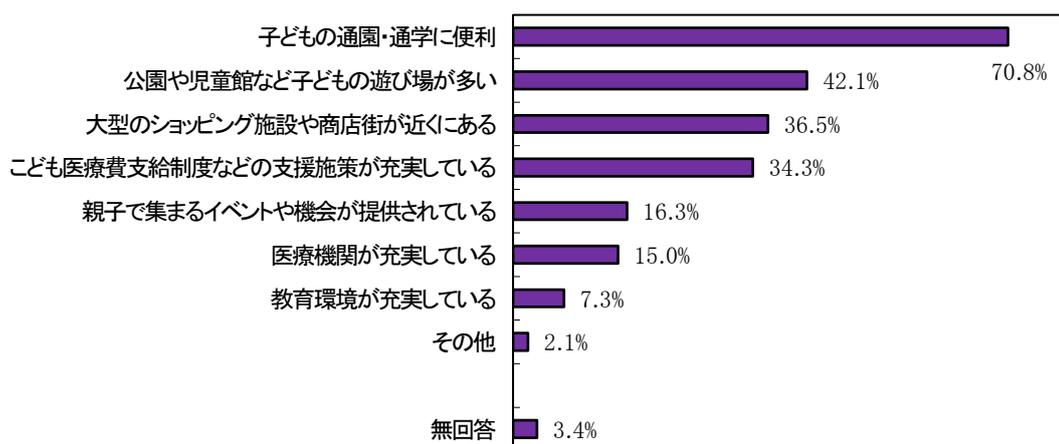


#### 【40歳代】



また、子育てがしやすいと思う理由（複数回答・3つ以内）を尋ねたところ、「子どもの通園・通学に便利」が70.8%と最も高く、次いで「公園や児童館など子どもの遊び場が多い」が42.1%、「大型のショッピング施設や商店街が近くにある」が36.5%と続いています。

【子育てがしやすいと思う理由】



年代別の上位3項目を見てみると、こどもの医療費支給制度や支援策などの経済的支援、子どもの遊び場やイベントの充実、コンパクトシティならではの交通利便性が理由として挙げられています。

【年代別】

年代	1位	2位	3位
20歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>こども医療費支給制度などの支援施策が充実している</li> </ul> <p>【同率1位】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園や児童館など子どもの遊び場が多い</li> <li>医療機関が充実している</li> </ul>		
30歳代	こども医療費支給制度などの支援施策が充実している	子どもの通園・通学に便利	親子で集まるイベントや機会が提供されている
40歳代	こども医療費支給制度などの支援施策が充実している	子どもの通園・通学に便利	公園や児童館など子どもの遊び場が多い

### ○蕨市の地域資源

#### 【主な観光スポット】

錦町：春日神社、本法院、宝蔵寺

北町：三学院、中仙道蕨宿のまち並み（北町～中央）

中央：蕨市立歴史民俗資料館・分館、蕨本陣跡、和楽備神社、蕨城跡、渋川公墓、  
長泉院梵鐘

南町：河鍋暁斎記念美術館、南町桜並木

塚越：塚越稻荷社、機神社・高橋新五郎遺跡

#### 【主なお祭り・イベント】

- ・蕨市民公園桜まつり（3月下旬～4月上旬／蕨市民公園）
- ・南町桜並木桜まつり（3月下旬～4月上旬／南町桜並木）
- ・中仙道蕨宿苗木市・わらび藤まつり（4月29日[昭和の日]／旧中山道、三学院内）
- ・あじさいまつり（6月中旬／ねむのき公園）
- ・サマーinあさがお・ほおずき市（7月上旬／東口一番街）
- ・わらてつまつり（7月／蕨市立文化ホールくるる他）
- ・わらび機まつり（8月7日前後4日／西口駅前通り・桜橋通り）
- ・和楽備神社例大祭（10月15日直近の土・日曜日／市内各所）
- ・ハロウィンワールド in WARABI（10月下旬／蕨市民会館他）
- ・親子でハロウィン（10月下旬／ねむの木公園）
- ・中仙道武州蕨宿宿場まつり（11月3日（文化の日）／旧中山道）
- ・おかめ市（12月17日／和楽備神社境内）

#### 【公園】

錦町：富士見公園、富士見第2公園、郷南公園、春日公園、わらびりんご公園

北町：わらび公園、北町公園、北町ふれあい公園、北五公園

中央：柳橋公園、ねむのき公園、野鳥公園、金山公園、中央公園、中の宮公園、城址公園、ふるさと土橋公園、下蕨公園、どんぐり公園

南町：西仲公園、あけぼの公園、さつき公園、大荒田交通公園、まつのき公園、三和公園、はんのき公園、けやき公園、さくら公園、すずかけ公園、しいの木公園、くすのき公園、三和稻荷公園、いちよう公園、つつじ公園、南丁張公園、せせらぎ公園、みずほ公園、若葉公園

塚越：末広公園、仁中歩公園、塚越公園、蕨市民公園、緑川公園、丁張稻荷公園、丁張公園、あづま公園

○蕨市マスコットキャラクター

ワラビー(蕨市マスコットキャラクター)



ワラビーはカンガルー科の動物で、元気に跳ねる姿は、蕨市が未来へ飛躍する姿にも似ています。また、「わらび」と「ワラビー」の発音が似ていることから、マスコットにふさわしいと市制30周年を記念して誕生し、50周年を機にリニューアルされました。

エンジェルわらぶー(蕨市マスコットキャラクター)



THE ALFEEの高見沢俊彦さんが、地元蕨の市制50周年のお祝いにデザインしてくれました。ヨーロッパでは、子豚は繁栄の象徴といわれ、「エンジェルわらぶー」には、「いつまでも市民の皆さんが安全に幸福に暮らせるように」との願いが込められています。

わらじろう(中仙道蕨宿マスコット)



蕨宿の蕨(わらび)と草鞋(わらじ)を掛けたネーミングのわらじろう。平成24年の中仙道蕨宿開設400年を記念してゆるキャラとして誕生しました。夢はでっかく全国の宿場町を行脚してみた〜い♪

ふたこ(双子織公式キャラクター)



双子織が大好きなタコの女の子。頭に「ふ」をのせた、タコの女の子が「双子(ふたこ)織」をPRします。おしゃれ大好き♪ダジャレ大好き♪お気に入りの大きなりボンとポシェットで蕨の伝統織物「双子織」をたくさんの人に知ってもらうため、日本全国歩きます。生まれも育ちも蕨っ子。埼玉県蕨には海がないから泳げない！ちょっと風変わりなタコちゃんだけど、皆さんよろしくお願いします。

〇ふるさと納税返礼品一覧（H29.3 現在）

Aコース(5,000円以上 10,000円未満)

Bコース(10,000円以上 20,000円未満)

<p><b>A</b></p>  <p>伝統織物蕨双子織を使用したブックカバー(紺×紺)他(紺赤×赤)</p> <p>提供元：couture kawamura</p>	<p><b>A</b></p>  <p>蕨書き順手ぬぐいセット</p> <p>提供元：染太郎</p>	<p><b>A</b></p>  <p>伝統織物蕨双子織を使用したペンケース</p> <p>提供元：couture kawamura</p>	<p><b>B</b></p>  <p>【河鍋暁斎】 扇子&amp;トートバッグ</p> <p>提供元：河鍋暁斎記念美術館</p>
--	---	--	--

<p><b>B</b></p>  <p>伝統織物蕨双子織で作るベアキッド(紺)、他(ページュ)</p> <p>提供元：couture kawamura</p>	<p><b>B</b></p>  <p>伝統織物蕨双子織を使用したべたんこトートバッグ(黒)</p> <p>提供元：couture kawamura</p>	<p><b>B</b></p>  <p>手焼き煎餅&amp;あられかきもち 6種厳選おまかせセット</p> <p>提供元：車貴仙</p>	<p><b>B</b></p>  <p>【尾瀬ブランド認定】 尾瀬の郷・片品村からハム・ソーセージ6種セット</p> <p>提供元：シエマ</p>
---	--	---	---

Cコース(20,000円以上 30,000円未満)

<p><b>B</b></p>  <p>蕨市・片品村交流 20 周年記念セット わらびりんごサイダー・いい旅かたしなおもてなしチケット</p> <p>提供元：蕨市・片品村</p>	<p><b>B</b></p>  <p>伝統織物蕨双子織で作るベアキッド</p> <p>提供元：couture kawamura</p>	<p><b>B</b></p>  <p>(株)西武ライオンズ・蕨市連携協定締結記念ライオンズグッズ豪華 5 点セット</p> <p>提供元：(株)西武ライオンズ</p>	<p><b>C</b></p>  <p>手焼き煎餅&amp;あられかきもち 12 種厳選お任せセット</p> <p>提供元：車貴仙</p>
--	---	--	--

Dコース(30,000円以上 40,000円未満)

<p><b>C</b></p>  <p>【尾瀬ブランド認定】 尾瀬の郷・片品村からハム・ソーセージ 11 種セット</p> <p>提供元：シエマ</p>	<p><b>C</b></p>  <p>蕨市・片品村交流 20 周年記念セット 蕨双子織コースター・いい旅かたしなおもてなしチケット</p> <p>提供元：蕨市・片品村</p>	<p><b>C</b></p>  <p>伝統織物蕨双子織を使用した肩掛けトートバッグ</p> <p>提供元：couture kawamura</p>	<p><b>D</b></p>  <p>【Nゲージ鉄道模型】 キハ 40-700 番台+1700 番台 復活国鉄色タイプ 3 両セット</p> <p>提供元：マイクロエース</p>
---	---	--	---

資料編

Eコース(40,000円以上 50,000円未満)

Fコース(50,000円以上 70,000円未満)

<p><b>D</b></p>  <p>伝統織物蕨双子織を使用したショルダーバッグ</p> <p>提供元：couture kawamura</p>	<p><b>E</b></p>  <p>【Nゲージ鉄道模型】 485系 勝田電車区 K40編成 新塗装 4両セット</p> <p>提供元：マイクロエース</p>	<p><b>E</b></p>  <p>【Nゲージ鉄道模型】 485系 特急色 勝田電車区 K26編成 訓練車タイプ 4両セット</p> <p>提供元：マイクロエース</p>	<p><b>F</b></p>  <p>【Nゲージ鉄道模型】 クモユニ143 幕張電車区 3両セット</p> <p>提供元：マイクロエース</p>
--	---	---	--

Gコース(70,000円以上 100,000円未満)

Hコース(100,000円以上 120,000円未満)

<p><b>G</b></p>  <p>【河鍋晩斎】 版画「枯木寒鴉図」</p> <p>提供元：河鍋晩斎記念美術館</p>	<p><b>G</b></p>  <p>【河鍋晩斎】 版画「雨中白鷺図」</p> <p>提供元：河鍋晩斎記念美術館</p>	<p><b>G</b></p>  <p>【河鍋晩斎】 版画「鍾馗ニ鬼図」</p> <p>提供元：河鍋晩斎記念美術館</p>	<p><b>H</b></p>  <p>双眼鏡 SR 10x42 DCF</p> <p>提供元：鎌倉光機</p>
--	--	---	---

Iコース(120,000円以上 150,000円未満) Jコース(150,000円以上 170,000円未満)

<p><b>H</b></p>  <p>イビサ双子織ショルダーバッグ(ボルドー)、他(ダークグリーン)、(紺)</p> <p>提供元：イビザ</p>	<p><b>I</b></p>  <p>イビサ双子織リュック</p> <p>提供元：イビザ</p>	<p><b>J</b></p>  <p>イビサ双子織／牛革ショルダー</p> <p>提供元：イビザ</p>	<p><b>J</b></p>  <p>イビサ双子織／2WAYバッグ</p> <p>提供元：イビザ</p>
---	--	---	--

Kコース(170,000円以上 300,000円未満)

Lコース(300,000円以上)

<p><b>K</b></p>  <p>イビサ双子織／牛革リュック</p> <p>提供元：イビザ</p>	<p><b>L</b></p>  <p>双眼鏡 BSH 8x42(ブルー)、他(ピンク)</p> <p>提供元：鎌倉光機</p>	<p><b>L</b></p>  <p>【河鍋晩斎】 「文誑む美人」シルクスクリーン</p> <p>提供元：河鍋晩斎記念美術館</p>
---	---	---

## ○蕨ブランド認定品一覧（H29.3 現在）

NO.	事業者名	認定品	認定品の概要
	認定品名		
1	(株)ワイアンドシー		(株)IBIZA の子会社として、IBIZA ブランドのバッグ・小物を製造している会社です。「素材を生かしたものづくり」を基本コンセプトに、素材の持つ特徴を最大限に生かしたものづくりを心掛け、蕨商工会議所との共同により、蕨市の伝統織物である「双子織」を素材に使ったバッグを開発。試作品も含め、これまで製造した商品は完売となるなど、消費者から高い評価を得ています。
	IBIZA 双子織バッグ		
2	(有)上田衣料		昭和 43 年創業の蕨を代表する鳶専門店、商標登録している「蕨上田」の文字刺繍が入った、オリジナル鳶服は、デザインや機能性など、職人さんたちから厚い信頼を得ており、県内外からお店に訪れるほどの幅広い人気を博しています。
	「蕨上田」オリジナル鳶服		
3	(株)ブラスト工房		蕨硝子は、圧縮空気で砂を吹き付けてガラスを彫刻するサンドブラスト加工に、更に熱処理を加えて加工表面の質感を滑らかにした自社ブランド。デザインは、蕨の地域資源である河鍋暁斎記念美術館の所蔵作品の中からガイコツをモチーフとしており、ユーモア溢れる商品となっています。今後、河鍋暁斎の作品をモチーフにした様々なデザインの商品を増やしていく予定です。
	蕨硝子 ※河鍋暁斎シリーズ		
4	(有)クチュールカワムラ		江戸から大正時代まで蕨の産業であった蕨双子織を現代的にアレンジしたバッグは、帆布と組み合わせることにより、全て布製バッグになるため、軽くて丈夫。また、長い間使用することで、手触りが良くなり、蕨双子織とともに独特な風合いが出て、使用者の愛着がわく商品となっています。
	蕨双子織を使用した ショルダーバッグ		
5	わらびりんご生産管理 団体		蕨市の市制 50 周年を機に、地域資源を活用したまちおこしとして、市民団体や農家の有志が、蕨で誕生した日本一の極早生種・わらびりんごの本格的な育成に取り組んでいます。その商品化の第一弾として、わらびりんごサイダーが誕生しました。その年に市内で採れたリンゴを果汁に使用し、リンゴの特徴である、酸味を生かした大人向けサイダーとなっています。
	わらびりんごサイダー		





蕨市市章

回りの円は蕨の「ワ」を、また円の中の右側にカタカナの「ラ」、左側に「ビ」をそれぞれ組み合わせて、「ワラビ」としたものです。市民みんなが仲良く輪を組んで、明るいまちをつくろうという願いをこめて考案されたものです

わらびシティプロモーション指針

【編集・発行】蕨市 総務部 政策企画室

住所 〒335-8501 蕨市中央5丁目14番15号

電話 048-433-7698 (直通)

Eメール [seisaku@city.warabi.saitama.jp](mailto:seisaku@city.warabi.saitama.jp)